市立札幌病院中期経営計画の進捗状況

<基本目標 1>

市民の命を守るため、他の医療機関からの受け入れ要請を断らない医療を実践します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R1)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
① 救急車等搬送件数	3,156件	3,592件	3,600件	3,700件	3,800件	3,900件	4,000件	4,000件	○	救命救急センター・臨時入院病床から一般病棟への転棟調整を強化し、救急患者の受入体制を整備
			3,536件							
② 手術実施件数	6,964件	6,905件	7,020件	7,140件	7,260件	7,380件	7,500件	7,600件	○	休日(令和元年 4/30、5/2、9/23、11/4、1/13)に定期手術枠を設定し、手術を実施
			6,970件							
③ 病床利用率	73.4%	77.3%	85.0%	86.0%	87.0%	88.0%	89.0%	90.0%	○	各病棟で目標とする利用率を設定し、毎週達成状況の情報を共有するとともに、新入院患者が増加した診療科の取組を院内委員会で共有
			81.9%							
④ 外来化学療法加算 算定件数	3,075件	3,641件	3,900件	4,200件	4,500件	4,800件	5,100件	5,500件	◎	令和元年5月下旬から、化学療法の早期採血枠を拡大したことにより、外来化学療法のベッド回転数が向上
			4,495件							

<基本目標 2>

地域の医療機関と緊密な連携体制を構築します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R1)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑤ 紹介患者数	12,255人	12,673件	13,000人	13,400人	13,800人	14,200人	14,600人	15,000人	◎	令和2年1月6日より、新たに6つの診療科において、原則紹介制を実施(計21診療科へ拡大)
			13,314人							
⑥ 長期処方患者率	39.1%	39.3%	36.8%	34.5%	32.2%	29.9%	27.6%	25.0%	○	長期処方患者リストを各診療科に配布して逆紹介を促すとともに、外来フロアにポスターを掲示し、「かかりつけ医」への転医について患者の理解を求める取組を実施
			38.4%							
⑦ PET-CT稼働件数	785件	1,002件	1,035件	1,070件	1,105件	1,140件	1,175件	1,200件	○	令和元年9月に新たに導入した新型CTと併せ、院外へも地域連携センターを通じて積極的に広報
			985件							

<基本目標 3>

医療を担う人材を育成するとともに、先進医療に貢献します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R1)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑧ 初期研修医	20人	20人	20人	20人	20人	20人	20人	20人	◎	採用試験、新採用医師の募集を実施し、目標数を確保
			23人							
⑨ 専攻医 (後期研修医)	26人	21人	26人	26人	27人	28人	29人	30人	△	HP等で専攻プログラムの広報を続け、人員の確保に努めている
			17人							
⑩ 看護補助員 (夜間)	3人	3人	25人	25人	25人	25人	25人	25人	◎	年度当初3病棟への配置であったが、令和元年8月以降は全病棟へ配置している状況
			30人							

◎：令和元年度目標を達成 ○：平成29年度実績より改善 △：策定時より悪化 -：現時点では判定不可 ×：達成困難

※中期経営計画では、平成29年度実績を現状値(基準)として、令和6年度の数値目標を設定している。

市立札幌病院中期経営計画の進捗状況

<基本目標4>

医療の質を常に向上させます

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R1)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑪ DPC特定病院群	平成30年 指定	維持	維持 維持	維持	維持	維持	維持	維持	◎	診療方針の説明会を行う等により、入院期間の適正化等の対応可能な対策を実施した結果、令和2年度～3年度のDPC特定病院群の維持が決定
⑫ リハビリテーション実施単位数	110,065単位	117,081単位	110,000単位 109,908単位	110,000単位	117,200単位	117,200単位	117,200単位	117,200単位	△	令和元年4月より言語聴覚士(ST)を1名増員し、体制の整備を図った。(PT:16人、OT:6人、ST:5人)

<基本目標5>

患者サービスを充実させ、より快適な療養環境を実現します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R1)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑬ 患者満足度調査(入院)	91.0%	87.4%	90.0% 88.1%	90.5%	91.0%	91.5%	92.0%	92.5%	△	令和元年9月上旬に調査を実施(232人から回答)
⑭ 患者満足度調査(外来)	83.7%	80.7%	84.0% 80.7%	84.5%	85.0%	85.5%	86.0%	86.5%	△	令和元年9月上旬に調査を実施(941人から回答)

<基本目標6>

業務の効率化を徹底し、健全な財政基盤を確保します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R1)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑮ 経常収支	▲1,080百万円	▲88百万円	▲170百万円 85百万円	96百万円	336百万円	280百万円	376百万円	479百万円	◎	上記の取組等の実施により、令和元年度は黒字化を達成
⑯ 資金収支	▲1,509百万円	▲215百万円	▲289百万円 70百万円	15百万円	▲12百万円	124百万円	▲49百万円	479百万円	◎	令和3年度以降の長期借入金の返済に向け、上記の取組を実施しているところ

◎：令和元年度目標を達成 ○：平成29年度実績より改善 △：策定時より悪化 -：現時点では判定不可 ×：達成困難

※中期経営計画では、平成29年度実績を現状値(基準)として、令和6年度の数値目標を設定している。